

一般質問通告一覧表

平成26年第2回六戸町議会定例会（6月） NO. 1

通告 順位	質問 方法	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	一問 一答 方式	杉山茂夫	1 区長制度について	<p>1) 六戸町行政連絡員設置規則において、第二条の行政連絡区域の数と範囲は。またその区域は町内全域に及んでいるか。さらに50ある町内会とその範囲とは、同一かを問う。</p> <p>2) 第六条の区長の職務範囲は、行政連絡区域の住民に係わる事務について明記されているが、町内会未加入者への書類の配布と収集及び連絡は成されているかを問う。</p> <p>3) 第十条の区長の報酬は、町が行政連絡区域の住民に係わる事務を区長に委嘱する対価であるが、その算定方法を問う。</p>	町長
			2 町内会について	<p>1) 任意団体である町内会は、会員の会費により運営されている。「ふれあい郷づくり事業」で町内会の活動に対する町の補助はあるが、高齢化などにより町内会加入者が減少し、防犯灯の電気料など維持管理費が増大する中、町内会に対する補助金があれば町内会加入者にも恩恵があると思うが、その考えは。</p>	町長

一般質問通告一覧表

平成26年第2回六戸町議会定例会（6月） NO. 2

通告 順位	質問 方法	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	一問 一答 方式	河野 豊	1 災害時応援協定について	1) 六戸町の災害時応援協定先はどの程度あるのか。 2) 建設業者との災害時応援協定がないが大丈夫なのか。 3) 避難場所を含め災害時応援協定が必要なところがあるのでは。	町長
			2 学童保育について	1) 低学年で保護者が家庭にいない児童を対象に、放課後学童保育が実施されていますが、費用が一人 5,500 円と高い状況にある。子供育成の立場から金額を下げられないか。 2) 太陽光発電の償却資産に対する税収が今後増えます、その税収分を子供育成等の費用に全額向けられないか。	町長
3	一問 一答 方式	高坂 茂	1 地域包括支援センターについて	1) 地域包括支援センター設立の理念を問う。 2) 地域包括支援センターの運用状況についてを問う。	町長
			2 福祉課と社会福祉協議会について	1) 福祉課の業務についてを問う。 2) 福祉課と社会福祉協議会のかかわりを問う。	町長
			3 介護保険制度について	1) 介護保険制度は3年ごとに見直されますが、次期事業計画の方策を問う。 2) 介護保険料の値上げについての考えを問う。	町長
			4 障害者自立支援法について	1) 平成22年6月に施行されている新体系移行に伴う現状についてを問う。	町長

一般質問通告一覧表

平成26年第2回六戸町議会定例会（6月） NO. 3

通告 順位	質問 方法	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	一問 一答 方式	川村重光	1人口減少について	<p>1) 日本創成会議の試算で、六戸町の20～30歳の女性が30年後には半減されている。町の存続にも影響するが感想を伺う。</p> <p>2) 現在、小松ヶ丘地区の人口増が顕著であるが、旧学区の人口は急激な減少傾向と思う。町の定住対策（若者定住支援事業、定住促進新築補助事業）の恩恵が受け入れがたい農村の特質がある。学校跡地の活用など早急な対策が必要と思うが、考えを問う。</p>	町長
			2原子力災害について	<p>1) 青森県の原子力関連施設で事故が発生した場合、町の対応を問う。</p> <p>2) 先般、配布された六戸町の防災マップには、原子力災害に対して一切ふれていないが、啓発のためにも原子力災害対策も加えるべきと思うが考えを問う。</p>	町長